



## NPO法人 埼玉森林サポータークラブ

「NPO法人埼玉森林サポータークラブ」の前身は、平成9年に埼玉県内の森林整備・保全をボランティアで行おうと県が呼びかけて設立された「彩の国森林サポータークラブ」です。いわば、行政主導によるボランティア団体でありました。

しかしその後、活動地や会員が増えるに従って行政に頼らず自主的に活動を行おうという機運が高まり、活動の中心になっていた会員が役員になり、平成14年にNPO法人を立ち上げ現在に至っています。

以来、埼玉県内の森林づくりに参画し森林との触れ合いを通じて豊かな自然を守り次世代に引き継いでいくという設立趣旨を大切に守り、たゆまぬ活動を行っていきというのが当クラブのバックボーンになっています。

発足当時、十数回だった年間活動回数も、現在は百数十回となり、少なかった活動地も県内各地で延べ三十ヶ所以上になりました。会員数も百五十人を超えました。活動内容も、植樹、下草刈り、除伐、間伐、枝打ち、落ち葉掃きといった森林整備保全と、小学生、高校生や企業の森林体験活動の支援、東日本大震災の海岸防災林再生活動の支援や緑の羽根募金活動にも参加するなどの社会貢献活動も行っています。

活動の実施については、会員には4ヶ月先までの活動スケジュールが送られ、会員は自分の都合や、興味に応じて自由に参加計画を組むことができます。活動には、

年に数回参加する人から百回近い人まで様々で、義務的な参加は一切ありません。この自由さがクラブの基本でもあり、継続の力になっています。

会員は、動力（チェーンソーや刈払機）を持つ人や、手道具（鋸、鉋）だけの人までいろいろですが、それぞれが楽しく安全に活動できるようにしています。

活動する場所は、年に1～2回の場所から毎月行う場所まであり、県や市町村の管理する森林、個人が管理する森林、里山から平地林、寺社林や屋敷林と多岐にわたっています。

現在、私有林でも地区や住民の貴重な緑の存在になっているながら、後継者や人手、維持費用などの問題からいつ伐採されるかわからない場所も多いのが現状です。行政では守りきれない、行政が手を出せない場所は、やはりボランティアが整備を行うしかないのが現実かもしれません。この点は、手法が違ってはいてもトラスト運動と共通するものかもしれません。

我々の活動は、微々たるものですが、「森を元気に」「森で元気に」を合言葉にして森林の窮状や大切さが理解されることを願い活動を続けていきたいと思っています。

NPO法人埼玉森林サポータークラブ  
会長 霜觸 賢

# イベントのお知らせ

## 春を探して！自然観察と タケノコ掘りを楽しもう

- ①4月20日(土) 10時～14時  
②4月21日(日) 10時～12時30分

**集合場所** (抽選)各50人 締切 4/1(月)(消印有効)

- ①見沼田圃周辺斜面林 (1号地、さいたま市緑区南部領辻)あずまや9:30  
②無線山・KDDIの森(13号地、伊奈町小室)倉庫前9:30

**持参** 持ち帰り用の袋、軍手、筆記用具、①の場合は昼食、敷物をご持参ください

**協会員** 300円 一般 500円

**申込** 往復はがきに、申込み代表者の氏名、住所、電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな、学年)、協会員・一般の別、①②の別、を明記し、協会事務局まで送付ください。後日抽選結果と、詳細をご案内いたします。



▶春のトラスト地とその周辺の自然観察を行い、その後タケノコ掘りを楽しみませんか。

【備考】▶①は周辺に駐車場がないため、車でのご来場はできません。ご了承ください。

## 飯能の雑木林で スラックラインに挑戦しよう

4月20日(土) 9時～12時

20人先着順  
締切 4/17(水)

**集合場所** 西武池袋線飯能駅南口

**協会員 無料 一般 200円**

▶スラックラインとは、弾力性のあるベルト状のラインを綱渡りのように、歩いたり、ジャンプしたり、子どもから大人まで、年齢を問わず楽しむことができるスポーツです。新緑がきれいな雑木林を満喫しながら、体を動かしてみませんか。



【対象】小学生以上 小学生の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】

- <共通> 筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。
- <自然・野鳥観察会> 双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子
- <保全活動> 軍手、作業靴、帽子
- <クラフト> 軍手

【申込】トラスト協会までお電話又はホームページよりお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。

## 彩の国埼玉環境大賞、2団体が受賞

平成31年2月15日知事公館で「彩の国埼玉環境大賞」の表彰式が行われ、当協会ボランティアスタッフとしても活動している2団体が受賞しました。

三芳町で活動する、みよしグリーンサポート隊(会長 原芳彦氏、14号地藤久保の平地林ボランティアスタッフ)が優秀賞を受賞。江戸時代から続く落ち葉から堆肥をつくる循環型農業のための雑木林の整備・保全活動を行っています。

また、蓮田市で活動する、NPO法人黒浜沼周辺の自然を大切にする会(会長 渡辺弘司氏、11号地黒浜沼ボランティアスタッフ)が奨励賞を受賞。ジョウロウスグなど湿地特有の絶滅危惧種の植物の生育環境の保全に取り組むほか、自然観察会や近隣小中学校での環境学習の支援を行っています。



活動の様子  
11号地黒浜沼

表彰式の様子  
左から  
2番目 原 芳彦氏  
3番目 名島真 寿夫氏

平成30年度 彩の国埼玉環境大賞表彰式



### ◆ ホームページをリニューアルしました ◆

イベントや入会の申し込みが、ホームページからできるようになりました、是非ご活用ください。  
saitama-greenerytrust.com



### さいたま線のトラスト基金への大口寄附者 (10万円以上、平成30年12月から平成31年2月)

東和総業有限会社、東明興業株式会社  
カルソニックカンセイ株式会社、日興サービス株式会社  
埼玉県信用金庫、株式会社 武蔵野銀行  
自治医科大学附属さいたま医療センター、株式会社 川口技研  
トキタ種苗株式会社、トヨタL&D埼玉株式会社、大沢 敬幸  
一般社団法人 埼玉県馬主会、明和土木興業株式会社  
公益社団法人 行田法人会、埼玉県みどりの団体  
株式会社 ヤマキ、一般財団法人 コープみらい社会活動財団  
株式会社 埼玉りそな銀行、公益社団法人 川越法人会

一般財団法人 埼玉県建築安全協会、株式会社 ラスコ、  
他匿名希望1法人・2個人 [敬称略]

### さいたま線のトラスト協会への大口寄附者 (10万円以上、平成30年12月から平成31年2月)

匿名希望1個人 [敬称略]

### 新しく会員になられた方々 (平成30年12月から平成31年2月)

【個人】9人 【家族】1家族(4人)  
【法人】グリーンスペース株式会社 [敬称略]  
<会員数(2月末現在)> 1,445人・団体



保全地紀行 狭山丘陵・雑魚入樹林地

# 夏も近づく八十八夜



ダイミョウセセシ



摘んだ葉を焙煎



お茶会の様子

佐藤善治 2号地代表  
写真提供 石黒泰明

トラスト2号地は、この地域の古くからの字名である「雑魚入」にちなんだ広大な森の中心に位置します。広さ3・4h、標高差30mの敷地の中に湧水地、ここから展開される湿地帯とその周辺の雑木林など多様な環境から成り立っていますが、中でも特筆すべきは県内14カ所のトラスト地で唯一の茶畑が存在することです。皆さんの中には、「え、森の中に茶畑？」と首を傾げる方もいらっしゃるかも知れませんが、里山を、人の暮らしと自然が渾然一体となったところ」と考えるとすれば、「そうした“人の暮らし”を強く感じさせる場所の一つが茶畑と言えましょう。(何せ、狭山は茶どころですから)」。毎年八十八夜が近づく頃、スタッフが集まって茶摘みを行い、公民館での茶もみとお茶会をにぎやかに楽しんでいます。ゆくゆくはこのイベントも一般の参加者も交えて行えたらと考えています。

## トラスト鳥図鑑 23

### トラスト地で見られる野鳥 カワラヒワ



春、電線の上で「ピュウーン」という特徴的な声で鳴いている小鳥を見たことはありませんか。あれは、カワラヒワです。他に「キリコロキリコロ・・・」とリズムカルな鳴き方もします。この時期、上手に大きな声で鳴くことで雌のハートを射止めるようです。



カワラヒワ雄

雄は全身緑色ですが雌は茶色味があります。タンポポの種子が大好きでよく集まっていますよ。飛び立ったところを下から見ると翼の黄色い部分が透けてよく目立ちます。カワラヒワは通年見られますが、秋が深まると大陸から亜種オオカワラヒワが渡ってきます。冬に電線や田畑で大きな群れになっているのはこちらのようです。



亜種オオカワラヒワ (左雄、右雌) 翼の白い斑がはっきりしています。

# 第19回 さいたま緑の写真・動画コンクール結果発表

8月1日から12月4日までの応募期間で、577点（トラスト保全地の部164点（写真部門157点、動画部門7点）、身近な緑の部413点）の応募がありました。審査の結果、24点の入賞作品を決定しました。詳しくは、埼玉県みどり自然課ホームページ又は、協会ホームページをご覧ください。動画部門の入賞作品はYouTubeチャンネル「さいたま緑のトラスト運動～緑のトラスト保全地～」で公開しています。チャンネル登録よろしくお祈いします。

## トラスト保全地の部（写真部門）

最優秀賞



「青葉みなぎる頃」  
滋田 昌治  
(4号地 飯能河原周辺河岸緑地)

優秀賞



「山崎山大冒険」  
糸賀 一典  
(5号地 山崎山の雑木林)



「ススキ野原を歩く」  
大谷木 春男  
(3号地 武蔵嵐山深谷周辺樹林地)

## 身近な緑の部

最優秀賞



「いらっしゃい」  
野地 繁樹 (横瀬町)

優秀賞



「水も温み芽吹く頃」  
鈴木 順子 (新座市)



「森の音楽祭」  
池田 勝美 (深谷市)

## トラスト保全地の部（動画部門）

最優秀賞



「黒浜沼という楽園」  
有永 克司  
(11号地 黒浜沼)

優秀賞



「緑のトラスト保全第2号地」  
Miyoshi  
(2号地 狭山丘陵・雑木人樹林地)

## トラスト保全地の部（写真部門）

入賞	氏名	作品名	撮影場所
優良賞	坂本 了	ノウルシ日和	10号地 (浮野の里)
優良賞	加倉井 憲一	かくや姫がこの中に	1号地 (見沼田圃周辺斜面林)
優良賞	佐藤 清	桜の下で	13号地 (無線山・KODIの森)
佳作	大木 克彦	秋映え	3号地 (武蔵嵐山深谷周辺樹林地)
佳作	桜井 勲	精霊たちのささやき	9号地 (堀兼・上赤坂の森)
佳作	仁後 文晃	新散策路を	9号地 (堀兼・上赤坂の森)
佳作	森 元二	のんびりと	11号地 (黒浜沼)
佳作	鈴木 行男	清流の仲間	3号地 (武蔵嵐山深谷周辺樹林地)

## 身近な緑の部

入賞	氏名	作品名	撮影場所
優良賞	島崎 直助	緑・水と遊ぶ	秩父市
優良賞	有永 克司	朝もやの嵐山深谷	嵐山町
優良賞	小倉 貴代子	夏近づくと見沼自然公園	さいたま市見沼区
佳作	高岡 勲	緑の中で元気に	さいたま市大宮区
佳作	水上 賢夫	雪中紅葉	入間市
佳作	太田 千賀子	ひまわりきれいだね	鎌田市
佳作	中野 夏美	夕刻の葉漏れ日、冬の足音	志木市
佳作	飯塚 勝弘	秋晴れの水郷公園	羽生市

(敬称略)



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会  
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内  
電話 048(824)3661 ファックス 048(832)0292  
ホームページ http://www.saitama-greenerytrust.com  
メール main@saitama-greenerytrust.com  
当協会に御寄付をいただいた方については、税額控除の特典を受けられます。  
詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

## 会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小・中・高校生	1人	1,000円
	永年(一括納入)	1人	15,000円
家族		1家族	3,000円
グループ(5人以上)		1人	1,000円
法人		1社	10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。